

令和3年第3回中津川市議会「定例会」
一般質問通告表

令和3年6月14日(月)・15日(火)

質問日	順序	質問事項	質問者	答弁を求める者	発言所要時間 (質問方法)
6 月 14 日	1	1. ヤングケアラーの支援について	柘植貴敏	市長 教育長 教育委員会事務局長	20 (一問)
	2	1. 平和行政について 2. 児童虐待防止について	鷹見信義	市長 市民福祉部長	40 (一問)
	3	1. 行財政改革について 2. 新型コロナウイルス感染症対策について	牛田敬一	市長 副市長 理事 市長公室長 政策推進部長 総務部長 商工観光部長 文化スポーツ部長	20 (一問)
	4	1. 災害時の対応について	田口文数	市長 総務部長 建設部長 市民福祉部長 教育長 教育委員会事務局長	20 (一問)
	5	1. 災害時の食物アレルギー対応について 2. 男女共同参画からみる避難所運営について 3. JR駅が無人化した場合の地域の駅としての運営について	黒田ところ	市長 総務部長 定住推進部長 商工観光部長 教育長 教育委員会事務局長	35 (一問)

6 月 15 日	6	1. リニアを活用したまちづくりについて	島崎保人	市長 政策推進部長 総務部長 商工観光部長 文化スポーツ部長 リニア都市政策部長	25 (一問)
	7	1. 消防団員の処遇改善について 2. 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について 3. リニア車両基地とその北側の発生土置き場、旧ため池について	木下律子	市長 消防長 市民福祉部長 教育長 教育委員会事務局長 総務部長 文化スポーツ部長 リニア都市政策部長 環境水道部長 農林部長	40 (一問)
	8	1. コロナ禍における個人支援について 2. 図書館における障がいをお持ちの方や活字による読書が困難な方への配慮について	糸魚川伸一	市長 政策推進部長 市民福祉部長 教育長 教育委員会事務局長 文化スポーツ部長	25 (一問)

ヤングケアラーの支援に向けて

柘植貴敏

コロナウイルスの恐怖に接しながらも、私たちは生きるための活動をし、行政は、市民の生活を守るためにどのような状況に置かれても、その状況下における最大限の出来る限りのことをしなければなりません。

コロナウイルスへの対応を一つのきっかけとして、中津川市に於いても当たり前とされていた執務の手法を見直しておく必要があると感じています。

「新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、また、デジタル時代を見据えたデジタルガバメント実現のためには、書面主義、押印原則、対面主義からの決別が喫緊の課題だ」といわれます。

しかし、このようなコロナ禍の中で不安と直面した環境で生活されている方についても考えてみたいと思います。

1. ヤングケアラーの支援に向けて

国が初めてヤングケアラーについて調査しました。

その結果、深刻な問題として地方自治体に対して独自の実態調査を促しています。

国がまとめた支援策として、「早期把握」「相談支援」「家事育児支援」「介護サービスの提供」を掲げ、どこに住んでいても必要な支援が届くようにとまとめています。

中津川市のヤングケアラーに対する認識と今後の取組について伺います。

① 「ヤングケアラー」という概念について、承知されていますか。

* ヤングケアラー：家族にケアを要する人がいるために、家事や家族の世話などを行っている 18 歳未満の子供のこと。

② 今般公表されました「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」及び「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム報告書」は確認していますか。

③ 中津川市は、この調査に該当しましたか。

公表されました国の調査は、中学2年生と全日制高校2年生に対して調査、公立中学校の約1割にあたる1,000校(約10万人)、全日制高校の約1割にあたる350校(約6.8万人)、定時制高校47校(各県1校)、通信制高校47校(各県1校)に調査表を配布し、調査されています。

その結果、公立中学校の2年生が5.7%でおよそ17人に1人、公立の全日制高校の2年生が4.1%で24人に1人、各クラスに、1人から2人いることが分かったとしました。

国は、現状と課題として次のとおりとしています。

○ ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題であることなどから表面化しにくい構造。福祉、介護、医療、学校等関係機関におけるヤングケアラーに関する研修等も十分でなく、地方自治体での現状把握も不十分。

○ ヤングケアラーに対する支援策、支援につなぐための窓口が明確でなく、また、福祉機関の専門職等から「介護力」と見なされ、サービスの利用調整が行われるケースがあ

る。

- ヤングケアラーの社会的認知度が低く、支援が必要な子どもがいても、子ども自身や周囲の大人が気付くことが出来ない。
- ④ 国からは、対応について何らかの指示が来ていますか。
- ⑤ 中津川市での現状を把握していますか。
- ⑥ まずは、実態把握のための調査を実施することができないですか。
- ⑦ 実態把握調査と並行して、福祉、介護、医療、教育の関係期間が相互に連携し、一体となってヤングケアラーの支援が行われるような体制を確保できないですか。
- ⑧ 対応できることから、早急に行動を起こすことはできないですか。
(早期把握・相談支援・家事育児支援・介護サービス)

コロナ禍により、人と人との接点が疎かになっていると感じています。

こんな状態だからこそ、手遅れにならないうちに、早急に現状を把握する必要があります。

令和3年5月17日のヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム報告書に厚生労働省と文部科学省において、「本報告書に記載されている取り組みを早急に実行していく。」

さらに、「記載のある取り組みだけにとどまらず、引き続き、厚生労働省及び文部科学省の両省間の連携を緊密に図り、ヤングケアラーとその家族の将来のための切れ目ない支援を今後とも進めていく。」としています。

中津川市として、国の動きを待つまでもなく、出来ることから対応して、「人に優しい中津川市」を見せていただくことを切望し、一般質問を終わります。

日本ケアラー連盟によるヤングケアラーの類型



1 障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



2 家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



3 障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている

7 日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている

8 家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



4 目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



5 アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



6 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

9 がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている

10 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

※一般社団法人日本ケアラー連盟提供の資料より

*一般社団法人日本ケアラー連盟資料

通告に基づき質問をさせていただきます。

1、 平和行政について

核兵器禁止条約の発効は、世界中の多くの人待ち望んでいたことです。核兵器禁止条約は「核兵器の全廃こそがいかなる状況においても核兵器が二度と使われないことを保証する唯一の方法である」と前文でうたい、具体的内容として「核兵器の開発、実験、生産、製造、取得、保有、貯蔵を禁止」「核兵器の使用、使用の威嚇を禁止」をあげています。そして「条約発効から1年以内に締結国会議を開く、以降2年ごとに開催」「発効から5年後に、条約の目的の進捗状況について検討会議を招集する」などとなっています。

中津川市議会は、昭和62年3月24日、「核兵器廃絶都市」中津川市宣言に関する決議をしています。

- ① 核兵器禁止条約の発効、市議会が「核兵器廃絶都市」宣言をしている中津川市の市長の平和に対するおmoiをお聞かせください。
- ② 核兵器禁止条約が発効されたこの時期、市として何らかの形での「アピール」が必要であると思いますがいかがでしょうか、ご所見を伺います。

2、 児童虐待防止について

子ども虐待防止で地域に期待することについて発言・質問します。

第二期中津川市子ども・子育て支援事業計画は、要保護児童への支援として、育児不安や児童虐待の早期発見に努め、訪問による援助・育児相談を拡大するとともに、安心して妊娠・出産・子育てができるように子育てに関する様々な相談に応じ、必要な情報・サービスの提供を行い、育児不安や児童虐待の軽減を図ります、としています。

虐待の前兆でもある体罰は、子どもの心身、とりわけ心や人間関係の成長・発達に大きな影響を与えます。たとえば、「落ち着きがない」、「攻撃的・支配的になる」、「大人や周囲の目を異常に気にする」、「大きな声や音に異常に驚いたり、行動が止まったりする」などです。体罰はエスカレートしやすいようです。子どもの反応が意に沿わないと、保護者はさらに体罰を加えることで思い通りにしようとしています。子どもが一定の行動をしても、「親に合わせているだけで、本当はわかってないのではないか」、あるいは「もっと『しつけ』をすれば、もっといい子に育つのではないか」などと考えることもあります。

それは、虐待にもつながる可能性があると思います。子どもの行動が一見変わったように見えても、叩かれたことによる恐怖心等によるものであることもあります。本当に身についたのではなく、自己防衛としての反応ということなのです。

- ① この3年間（平成30年度・令和元年度・令和2年度）の要保護児童・DV防止対策地域協

議会活動の実績を報告して下さい。

- ② この3年間の、虐待・体罰と思われる中津川市への相談・通報の件数を報告して下さい。

子ども体罰・虐待支援で意識しておくといわれている事は、・経済的要因は様々な問題に影響する、・社会的孤立も様々な問題に影響する、・DV家庭では、子ども虐待も起こりやすい、・乳幼児期のネグレクトは死につながる、・大人は自分の非を認めるのが苦手である、・虐待は様々な組み合わせられる、・暴力的であろうが愛着的であろうが、完全に支配されていると、本当のことを言いにくい、・他の対応方法がわからず、無意識的に虐待をしている人も少なくない、・人間には回復力がある、・人は皆、楽しくいきたいと思っているが、楽しさは人によって違う、などです。

- ③ この3年間の事例での子どもへの支援の特徴をお聞かせください。

- ④ この3年間の事例での保護者への支援の特徴をお聞かせください。

虐待を受けた子どもが、親のことをどのように感じているのかの調査では、・完全に距離を置いている、・葛藤の中でも親子関係維持を願っている、・親が虐待するのは自分に責任があると思っている、・養育者にも気を遣いつつ暮らしている、です。

- ⑤ この3年間の事例での子どもたちの気持ちがどうであったのか伺います。

- ⑥ 虐待児とその友人への調査・支援をどのようにされているのか事例などを紹介してください。

- ⑦ 昨年2月、交際相手の生後9か月の息子に熱湯を飲ませ大けがを負わせた被告に、岐阜地裁は今年5月24日懲役2年10か月を言い渡した、と報道された事件の対応について、伺います。

事前に相談がありましたのでしょうか、あればいつ頃か伺います。また、母親の交際相手への支援・指導はどのようにされたかのか伺います。

- ⑧ 離婚を予定し係争中で、別居中の子どもへの支援はどうすればいいと考えるか伺います。

- ⑨ 中津川市の子育て世代包括支援センターなどの支援体制はどのようになっているか伺います。

- ⑩ 県子ども相談センターとの連携について、どの範囲をいつごろまで連携・連絡されることになっているのか伺います。

- ⑪ 相談者が他市へ移住された場合の連携・引継ぎについてどのように行われているか伺います。

- ⑫ ヤングケアラーについて伺います、大人が担うような家族のケアを18歳未満の子どもたちが任されているケースが少なくないようです。介護や世話の負担が大きく、部活や進学をあきらめざるを得なくなる子どももいます。国は4月に初の実態調査を発表しました。中津川市の状況について伺います。

- ⑬ ヤングケアラー支援報告書のポイントは、・若い兄弟がケアする子どもがいる家庭に対して、

家事や子育てサービスの支援を検討、・支援団体を通じて悩み相談にオンラインを活用、・多機関連携に向け、支援マニュアルを作成、・全国の詳細な状況を把握するため実態調査を促す、・2022～24年度を社会的認知度向上の集中取り組み期間とし、中高生の認知度5割を目指す、としています。中津川市での支援・援助体制をお示してください。虐待や体罰を防止するために地域が関わることのできる予防は、・発生の予防、・重度化深刻化の予防、(早期発見、早期対応、回復的支援)、・再発の予防です。

2021.6.2

牛田 敬一

1. 行財政改革について

行財政改革は意識改革と言われており、ある自治体では ISO9001 を導入し、常に外部監査の指摘を意識しながら行政改革に取り組み、効果を上げたと言われていました。

中津川市行財政改革推進プラン（平成28年度～平成31年度）の取組み結果と今後の行財政改革について伺います。中津川市行財政改革推進プラン（平成28年度～平成31年度）の取組み結果の資料に、既に成果があった項目として歳出削減に係る市役所改革（意識改革）、職員・組織改革が挙げられていました。

（1）市役所改革（意識改革）/職員・組織改革について

- ①中津川市行財政改革推進プラン（5P）の市役所改革の主な削減内容にある「組織で取り組む業務目標管理を設定」した事例と現在どのように活用されているか伺います。
- ②同じく削減内容にある「一課一改善、職員提案」による事務改善の内容と令和元年度より現在までの職員提案数を伺います。
- ③同じく職員・組織改革の主な削減内容にある「職員数の削減」について正規職員・臨時・嘱託職員の合計推移（平成30年度～令和2年度）を伺います。
- ④定年延長が当たり前になっている状況で、定年退職される知識経験が豊富な職員の再任用制度は、組織にとって重要と思います。令和2年度の退職者で再任用を希望した人は、職階ごとで何人ですか。
- ⑤令和元年第5回定例会で定年退職者のうち再任用の割合は、平成27年度 48.4%・平成28年度 60%・平成29年度 42.9%・平成30年度 63.2%と伺いました。令和元年度・2年度の状況を伺います。
- ⑥再任用の満了（再任用として就労できる年数）を前に退職された方は、令和元年度・2年度で職階ごとに何名いますか。
- ⑦再任用の給与は、現役とは別に定められていると思いますが、どのような基準なのか、職階別に説明願います。
- ⑧再任用で新たな部署に配属され、全く初めから仕事を覚える必要がある場合があると聞いており、市役所の総合力からしてパワーダウンになると思いますが、所見を伺います。
- ⑨直前の質問にあるような意見が届いているのか伺います。
- ⑩令和3年1月に新副市長が就任されました。この異動に伴い、総務部長が不在となるため、4月まで理事が総務部長を兼務すると公表されました。コロナ禍において民間では、日々緊張感の中で経営を続けるため、想定される課題に素早く対応しています。行政もワクチン接種対応や課題山積等で非常に業務が増大するなかで、スピード感を出して取り組む必要があると考えます。たとえ3カ月であっても理事の業務と総務部長の業務は、極めて重要で兼務できるものではないと感じます。理事の職務および決裁権、専決権は、どのようになっていますか。

- ⑪令和3年1月に新副市長が就任され、市民も議員も大いに期待をしています。半年が経過したなかで、副市長の行政運営に対する所見を伺います。
- ⑫最近、思ったより進んでいない事業（斎場・中心市街地等）に対し、副市長として何が要因だと認識されているのか見解を伺います。
- ⑬中山道歴史資料館前にあった危険家屋を撤去した際、市の所有となった土地を含めた市街地計画がありましたら説明願います。
- ⑭行政改革10ヶ条は、平成19年に作成され、すでに14年が経過していますが、理事の見解を伺います。

（2）平成28年度～平成31年度の行財政改革推進プランについて

平成28年度～平成31年度の行財政改革推進プランの総合評価は、概ね良好という結果と認識しています。

- ①公共施設整備運営基金等の計画的な造成が未達成となった原因を伺います。
- ②5月19日の臨時議会での予算決算委員会で提案のあった文化会館の音響反射板電動昇降機の交換について、モーターの老朽化が原因と報告がありましたが、保守管理に問題がなかったのか伺います。
- ③直前の定期検査は令和2年11月20日と確認しています。特記事項で側面反射板は、他の業者にて工事中、またステージ床が養生されているためセット位置までの確認ができていないと記載されています。このアラームに対する処置をどのように行ったのか伺います。
- ④音響反射板電動昇降機は4台あり、そのうちの1台が故障した際に、残りの3台も交換すると判断した理由を伺います。
- ⑤耐用年数が25年に対し、約50年使用していることについて所見を伺います。
- ⑥耐用年数をはるかに超える年数が経過し、人に災害を及ぼすと想定される設備は他に何かありますか。
- ⑦例えば故障があった場合、交換に至る経過（定期点検状況・異常時の対応）を伺います。
- ⑧故障対応として、交換または修理（代替品）が考えられますが、基本的な考え方を伺います。
- ⑨公共施設整備運営基金等の計画をどのように進めていくのか伺います。

（3）令和2年度以降の行財政改革推進プランについて

- ①令和2年度以降の行財政改革推進プランが公表されていない理由を伺います。
- ②令和3年度の行財政改革推進プランの優先取り組み事項（理由・目標）を伺います。

（4）その他の行財政改革について

- ①押印の見直しが進められ、ある自治体では90%以上廃止する状況ですが、中津川市は約何種類の申請で押印不要と予測しているのか伺います。
- ②市民に関係する届出では、どのようなものが対象となりますか。
- ③押印見直しと並行して各申請書様式のダウンロードも推進することになると思いますが、今後の取り組み計画を伺います。

2. 新型コロナウイルス感染症対策について

4月補正予算（専決）で市内事業所の事業継続支援に取り組んで頂いておりますが、その状況について伺います。

- ①事業者には、どのような方法で周知されているか伺います。
- ②現在の申し込み状況を伺います。
- ③新型コロナウイルス感染症が長期化するなかで、さらに柔軟な対応が重要となってくると認識しますが所見を伺います。

以上

発言通告に基づきまして、一般質問をさせていただきます。
今回は、大きく1点の質問をさせていただきます。

1、災害時の対応について

近年、地球温暖化が問題視されていますが、海水温度が上昇することで異常気象が発生するとされております。

災害は、地震、大型台風、ゲリラ豪雨等が日本各地で増加しております。昨年の下呂市での災害は記憶に新しいところであります。

災害や防災は、一般質問で何度もおこなってきましたが、あらためて質問させていただきます。

① 2年前の9月9日未明、千葉市に上陸した台風15号は、千葉県を中心に各所に甚大な被害をもたらしました。千葉市で最大瞬間風速毎秒57.5メートルを観測する、強大な台風により、93万4900件が停電。東京電力は、北海道から沖縄までの電力9社や電気工事会社から過去最大規模の応援を受け復旧に臨みましたが、復旧作業は異例の長期戦となりました。9月30日に、一部を除きおおむね停電は解消いたしました。

記録的な暴風にもともなう倒木や飛来物によって電柱の破損や倒壊が起こり、それによる断線がとて多かったです。

岐阜県では、令和3年度当初予算で新規事業として、要電源重度障がい児者災害時等非常用電源整備事業費補助金が創設されました。

これは、在宅で人工呼吸器やたん吸引器等を使用している重度障がい児にとって、電力供給の停止が生命の危機に直結する恐れがあるため、非常用電源装置等の整備をおこなう市町村を支援する事業です。

県は、重度障がい児としていますが、中津川市として高齢者や一般の機器を使用されている方に、非常用電源装置（発電機、バッテリー）購入経費に補助金を出してはいかかでしょうか、お伺いします。

② 介護が必要な高齢者の中には、自力で移動することが難しい人も多いです。そのような人が災害に巻き込まれると、避難が遅れてしまうというリスクが高くなります。

広島市はオレンジ介護タクシーグループとの「災害時における要配慮者の緊急輸送等の協力に関する協定」を結びました。介護タクシー事業者は、旅客輸送に必要な普通自動車二種免許とホームヘルパー2級以上の資格を持ち、車イスやストレッチャー対応の車両など、要配慮者が移動するための介助・福祉環境が整えられております。

また、兵庫県タクシー協会では、神戸市からの協力要請に応じて、通常業務に優先して、応急対策等を行う人員や物資、要援護者の輸送などの協力を行う協定を結びました。

避難者の移送は、自治体組織で声をかけてできるのが良いのですが、難しいこともあると思います。

中津川市として、介護タクシー、タクシー協会と災害時の移送の協定を結んではいかがでしょうか、お伺いします。

- ③ 中津川市では、他の地方公共団体、ライフラインに携わる業者などと災害時応援協定が結ばれておりますが、見直しや改定、模擬の連携体制の確認などはしていますか、お伺いします。
- ④ 中津川市には、急傾斜地崩壊危険箇所はどれだけありますか、お伺いします。
- ⑤ 急傾斜地崩壊危険区域に指定されているのは、どれだけありますか、また施工工事等はどうなっておりますか、お伺いします。
- ⑥ 地すべり危険箇所はどれだけありますか、また地すべり防止区域の施工工事等の状況はどうなっておりますか、お伺いします。
- ⑦ 現在、防災備蓄倉庫の設置状況はどうなっておりますか、お伺いします。
- ⑧ 小中学校では、引き渡し訓練をおこなっております。学校内にいる時は大丈夫ですが、登校中、下校中で災害が発生した場合に児童が冷静に行動できるように、災害時携帯カードなるものを持たせてはいかがでしょうか。
児童の氏名、年齢、親への連絡、災害時は親がどこに迎えに来るか等を家族会議で決めておくことが必要です。個人情報が入っているので無くしてはなりません、災害時携帯カードを作成してはいかがでしょうか、お伺いします。
- ⑨ 防災無線が聞こえない世帯に貸出しをおこないましたが、設置状況はどのようになりましたか、お伺いします。
- ⑩ 5月20日から降り始めた大雨では、木曾川の氾濫危険水位を超え、坂下、山口、苗木に避難指示が発令されました。
国土交通省では、河川の氾濫が起きそうになったときのため、マイ・タイムラインの活用を示しています。

マイ・タイムラインとは住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成・公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どの様な避難行動が必要か、また、どのようなタイミングで避難することが良いのかを自ら考え、さらには、地域や家族と一緒に日常的に考えるものです。

中津川市の水害の被害が予想される地域で、マイ・タイムラインを活用してみたいかがでしょうか、お伺いします。

⑪ 警報級の災害が予想されると対策本部が開設されますが、モニター等で気象情報や定点カメラで危険箇所等を把握するなど、職員と情報共有ができるなどの危機管理センターなるものを今後、検討してみたいかがでしょうか、お伺いします。

⑫ 対策本部を立ち上げた際、災害等の専門家は入っているのですか、お伺いします。

1. 災害時の食物アレルギー対応について

災害が発生し、被災し避難をしなくてはならない状況になった時、命をつなぐ大切なものとしてまず食料や飲料水があげられます。日本全国をみても多発する地震や豪雨による浸水、土砂崩れなどで避難を余儀なくされる方もみえます。

先月5月20日、内閣府から避難情報の変更が出されました。今まで警戒レベル4で出されていた「避難指示（緊急）」「避難勧告」から、「避難勧告」が廃止され「避難指示」に1本化されました。まさにその翌日5月21日、中津川市でも大雨により、朝8時10分過ぎには木曽川の水位が「氾濫注意水位」を超え、8時21分には岐阜地方気象台から中津川市に「洪水警報」が発令され、8時40分に坂下地区の一部と山口地区の一部に「警戒レベル4 避難指示」が発令されました。その後10時20分には苗木地区の一部にも「警戒レベル4 避難指示」が発令され、16時00分「避難指示解除」まで各地区で避難所が開設されました。夜間をまたがったの避難ではなかったことや、人的被害が無かったのは幸いだと思います。しかし時間帯をみるとちょうど昼食時を挟んでいます。比較的短時間の避難でも食事の心配は必要となってきます。

中津川市での、災害用の食料等は、直近では平成30年度にはアルファ米などの主食を10,332食、飲料水を72ℓ、令和元年度は、アルファ米などの主食を12,000食、飲料水を1,200ℓ購入し備蓄食料を確保してきています。しかしこれからはその内容を見ていく必要があると感じています。具体的には、アレルギー対応食品への切り替えです。

内閣府が平成25年8月制定（平成28年4月改定）した「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」には「第2 発災後における対応」で「7 食物アレルギーの防止等の食料や食事に関する配慮」として（1）食事の原材料の表示、（2）避難者自身によるアレルギーを起こす原因食品の情報提供、（3）文化・宗教上の理由による食事への配慮、が記載されています。平成23年3月の東日本大震災の際には、特に鶏卵や牛乳などの食物アレルギーだけでも、そのアレルギー対応食品が1週間以上入手できなかったとする報告の紹介が農林水産省のHPにありました。平成30年7月豪雨の際にも、被災地ではアレルギー対応食品が入手困難な状況であったといった報告も認定NPO法人アレルギー支援ネットワークのHPにありました。

災害時は、普通の食品ですら入手困難な場合があります。アレルギー対応食品ならなおさらだということが、こういった報告でもみて取れました。

食物アレルギーにはその原材料が様々ありますが、消費者庁のHPに、特に食物アレルギー症状を引き起こすことが明らかになった食品のうち、症例数や症状が重くなることが多く生命にかかわるとして必ず表示しなくてはならない特定原材料が指定されています。

・特定原材料7品目・・・ 卵、乳、小麦、えび、かに、そば、落花生

また、症例数や重症化が継続して相当数みられるが、特定原材料に比べると少ない、特定原材料に準ずるものとして、21品目が指定されています。

- ・21品目・・・アーモンド、アワビ、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、ゴマ、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、リンゴ、ゼラチン

これ以外にも、個別に食物アレルギーの原因となるものは個々にあると思いますが、小さな子どもは、鶏卵や牛乳アレルギーをよくお聞きします。行政としても、少しでも安心して食事をとれる方法を考えていただきたいと思います。現在、備蓄品としているアルファ米も、アレルギー対応食品のものだと、アレルギー特定原材料7品目はもちろん21品目の計28品目対応食品があります。インターネット通販で個人でも購入できるようになっています。

また、先日受講したオンラインの勉強会では、「いわてアレルギーの会」「いわき市アレルギーっ子交流会もぐのび」の方の東日本大震災際の状況や、その後の災害での支援活動などの報告を聞かせていただきました。食品そのもの以外にも、アウトドアや非常時に便利だと使われることのある牛乳パックのまな板も、牛乳アレルギーのお子さんには使用してはいけないことなど、うっかりとしそうなことも多くあることがわかりました。

そこで以下の質問をします。

- ① 現在の中津川市の備蓄食料の数量はどれだけあり、またそのうちアレルギー対応食品の数量はどれだけで、何割ですか。
- ② 従来だとアレルギー対応食品のアルファ米は価格的に高価だというイメージですが最近ではアレルギー対応でないアルファ米とそれ程価格差がないと聞いています。中津川市が購入する際に価格の面で問題がありますか。

日本小児アレルギー学会は2018年12月「大規模災害におけるアレルギー用食品の備蓄に関する提案」では、何らかの食物アレルギーを有する者の割合は、乳幼児で5～10%、小中学生で2.5～5%、成人でも数%と推計されるとして、すべての避難所でアレルギー対応食品のアルファ米、乳アレルギー用ミルクの備蓄や、過去の災害において、アレルギー対応のアルファ米が通常食に紛れて被災者へ提供され、本来必要とする人に届かなかった例があったこと、アレルギー対応アルファ米は味覚、食感などが劣るものではないことをあげ、備蓄するアルファ米の100%をアレルギー対応アルファ米にすることを記載しています。さらに、前述の団体や支援グループの報告の中で、行政が備蓄食料をアレルギー対応食品と対応食品でないものを用意してあった場合、災害時などは混乱しており、また食料の配分係も多数の人が係わるので、確実に分別をして配布するのは煩雑で困難だったとの話もありました。また2018年3月の読売新聞の記事よりとして、すべての備蓄のアルファ米をアレルギー対応に切り替えた自治体、大阪府大東市と紹介されていました。

- ③ 中津川市も今後順次、すべての備蓄用アルファ米をアレルギー対応食品に変更していただきたいと思いますが、いかがですか。
- ④ 以前は、園や学校で作られる給食は、中津川市の給食調理場の規模の特性を活かして、多くの調理場が食物アレルギー対応していたと思います。現在、給食における食物アレルギーへの対応はどのようになっていますか。
- ⑤ 幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校といった子育て、教育現場でも、それぞれに備蓄用食料品は用意されているところもあると思います。現在の備蓄食料は何かどのように用意されていますか。数量はどれだけですか。
- ⑥ 園・学校等でアレルギー対応の食品での備蓄はありますか。数量はどれだけで割合はいかがですか。
- ⑦ 園や学校現場でアレルギー対応食品を備蓄する際、価格の面で何か問題がありますか。
- ⑧ 備蓄用食料が用意されていて、もしそのアレルギー対応食品の割合が100%でないなら、今後順次、アレルギー対応食品への変更をしていただきたいと思いますが、いかがですか。

災害時は、ただでさえ不安やストレスも多いのですが、食物アレルギーであることが避難所の中で理解されずに、「災害で食料が少ないのに何で食べないのか、好き嫌い言っている場合ではない」といわれたりしたなど、ストレスも多く、粉塵も多く皮膚を清潔に保つことも困難で、アレルギーやアトピー性皮膚炎が悪化する場合も多いそうです。コロナ禍での避難は、感染症対策も配慮しなくてはなりません。今までの要配慮者に加えて食物アレルギーの方への配慮が必要なことを、市民全体が共有する必要があると思います。

- ⑨ 市の備蓄食品のアレルギー対応食品の切替えだけでなく、市民の方も個人の備蓄にアレルギー対応食品のアルファ米があり、備蓄の際には考慮するよう機会あるごとのお知らせが必要かと思います。どのように考えて見えますか。
- ⑩ 食物アレルギーのある方向けに、避難所内で明示できる携帯カードなどの作成も行っているところもあるそうです。今後、必要な当事者の方々などとも相談しながら、あらかじめ避難所運営グッズに入れておくのも便利かと思いますがいかがですか。
- ⑪ 今後の避難訓練の際、避難者の想定に今までの要配慮者のほか食物アレルギーの方への対応の訓練など行い、または、災害時の備蓄品の案内や、災害時の学習会や講習会の際に、食物アレルギー等への理解を深めることのできる仕組みを提供したり、特に、

炊き出し訓練の際、提供する食材の書き出しと張り出しができるようにしておくことは必要だと思います。いかがですか。

2. 男女共同参画からみる避難所運営について

国の「第5次男女共同参画基本計画」令和2年12月25日閣議決定の中には、「社会情勢の現状、予想される環境変化及び課題」に（7）頻発する大規模災害（女性の視点からの防災）があります。その「第8分野 防災・復興等」のポイントは、「女性の視点からの防災・復興ガイドラインに基づく取り組みの浸透、地方公共団体との連携」とあります。このガイドラインとは、それ以前の令和2年5月男女共同参画局が「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同の参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」のことで、その中で、「災害は自然要因だが、社会要因により、その被害の大きさが決まると考えられており、社会要因による災害時の困難を最小限にする取り組みが重要。」とあり、「中でも人口の半分は女性であり、女性と男性が災害から受ける影響の違いなどに十分に配慮された女性視点からの災害対応が行われることが、防災や減災、災害に強い社会の実現にとって必須」「都道府県・市町村の防災・危機管理担当部局、男女共同参画担当部局が、女性の視点からの災害対応を進める際に参照できるよう、基本的な考え方、平常時の備え、初動段階、避難生活、復旧・復興の各段階において取り組むべき事項を示すもの」とあります。その内容は

第1部 7つの基本方針

1. 平常時から男女共同参画の推進が防災・復興の基礎となる
2. 女性は防災・復興の「主体的な担い手」である
3. 災害から受ける影響やニーズの男女の違いに配慮する
4. 男女の人権を尊重して安全・安心を確保する
5. 女性の視点を入れて必要な民間との連携・共同体性を構築する
6. 男女共同参画担当部局・男女共同参画センターの役割を位置付ける
7. 要配慮者への対応においても女性のニーズに配慮する

第2部 段階ごとに取り組むべき事項、と第3部 便利帳

としてその主な内容として次の具体的な項目（一部抜粋）があります。

- 避難所の責任者には男女両方を配置する
- プライバシーの十分に確保された間仕切りを用いる
- 男女別の更衣室や、授乳室を設ける
- 女性用品（生理用品、下着等）は女性担当者が配布を行う
- 女性トイレと男性トイレは離れた場所に設置する
- 性暴力・DV防止のポスターを、避難所の見やすい場所に掲示する
- 自治体の災害対策本部において、下部組織に必ず男女共同参画担当部局の職員を配置する
等々。

中津川市は、各避難所運営マニュアルの作成に今年度も積極的に取り組んでいくこととなっています。その際、ぜひ考慮していただきたいのが、上記のような項目です。

具体例として、『赤ちゃんの紙オムツを物資にもらいにいったら、山積みの中から、1個しかもらえなかった。1日に何回も交換するのに。』と嘆いていたという話。また、私がHUG（避難所運営ゲーム）の講座に参加した際には、トイレを離しておくことの意味がわからないという話を聞きました。また同じ講座のグループワークの中で、以前も紹介したことがあると思いましたが、避難所の中に洗濯物干し場を決める際、ご高齢の男性の方は、（その時は）プール横に干せばいい、と提案。一方20代の女性は、そこには干したくない。と主張。男性が、ジャージや体操服みたいなものなら一緒にいいのでは、というと、女性は、下着はもちろんだけど、それでも知らない男性のものと同じ場所に干しておきたくない。と、結局解決策は、教室の一つを女性用の物干し場にすることになりました。男性の方の、「そんなもんかね。わからんね、一緒にいいと思った。」の一言が忘れられません。

避難所は、コロナ禍で分散避難も選択肢としてありますが、従来の避難所も開設されません。避難してみえる方は、小さな子どもからお年寄りまでと様々です。食事の支度や掃除など生活の場そのものです。

別の時、平成30年7月豪雨（西日本豪雨）の際、被災地の岡山県倉敷市真備地区に入り避難所運営をされた倉敷市の職員お話をオンライン講座でお聞きする機会がありました。最後のほうの質疑応答の時、「避難所運営責任者の男女比はどのくらいがいいと思いませんか。」という質問があり、それに対する回答は、「50%、いえ50%以上」と答えられました。しっかりと避難所を仕切り運営にあっていた市の職員の方の回答に、改めて

女性の視点やその力の必要性を感じました。

また、群馬テレビの2021年5月27日の報道では、群馬県渋川市は女性の視点を取り入れて防災計画を策定するとして、毎年この時期に防災会議を開き地域防災計画の見直し・策定を行っていますが、今回はその委員のおよそ半数を女性とする計画改定委員会を初めて設置します。とありました。

以下質問します。

- ① 避難所運営マニュアルでは、避難所運営について運営本部役員を決めておくことが必要です。その男女比を市としてはどのように考えていますか。
- ② 避難所運営マニュアルの作成委員に、地域の女性防火クラブの方や女性防災士の方が参加している地域もあります。今後のマニュアル作成委員会では、少しでも女性の委員の比率を高めていただきたいと思います。市としてはどうお考えですか。
- ③ 避難所運営については、運営本部以外にも様々な部・担当係の設置が必要です。そこでも女性の視点は欠かせないものとなります。比率を50%に近づけていただきたいと思います。市の考えはいかがですか。
- ④ 避難所運営マニュアルの作成については、既にその作成を終えた地域もあります。運営本部に女性を配置しているところもあります。現在作成済のマニュアルの中で、本部・部係を含め最も女性の比率が高い地域と低い地域はどこで何パーセントで、全体では平均して女性の比率はどのくらいですか。
- ⑤ マニュアル作成後も、訓練を通じて皆を市が必要です。その見直しの際に女性の参加者を増やしていったらいいと思います。市の考えはいかがですか。
- ⑥ 女性防火クラブを設置していない地域もあります。そのような地域では、女性の防災士や女性消防団員の方に参加いただくのはどうでしょうか。数年前の全国女性消防団員活性化大会の折には、活動発表として東日本大震災の際に避難所で運営に尽力したとの活動報告も聞くことができました。女性防火クラブ、女性防災士、女性消防団員やほかにも地域の様々な女性の方に対し、HUG やアレルギー対応食品の学習会なども開催して、地域に持ち帰っていただければと思います。市としてはどのように考えられますか。

3. JR 駅が無人化した場合の地域の駅としての運営について

中津川市には JR 中央線があり、その駅も市内に 4 か所あります。西から美乃坂本駅、中津川駅、落合川駅、坂下駅の 4 つです。

駅名	開業	現在	備考
美乃坂本駅	1917年(T6) 11月	業務委託駅 窓口営業 7:20~19:20	営業時間内窓口閉鎖時間有 10:45-11:05、11:40-13:00、 14:25-15:00、18:20-18:40
中津川駅	1902年(M35) 12月	駅長配置駅 (管理駅)	
落合川駅	1917年(T6) 11月	1975年(S50) 無人駅。	
坂下駅	1908年(M41) 8月	2012年(H24)10月 簡易委託化駅	

引用；ウィキペディアより

また、利用状況としては、令和2年度中津川市統計書に以下の表があります。

12-5. JR利用状況(旅客輸送)

単位：人

区分	中津川駅		美乃坂本駅		坂下駅	
	乗車人員	うち定期利用者	乗車人員	うち定期利用者	乗車人員	うち定期利用者
令和元年度	1,226,255	808,041	480,383	373,436	126,771	112,827
平成30年度	1,240,900	807,671	488,184	379,566	137,559	117,633
平成29年度	1,247,269	813,175	480,303	372,302	155,649	133,370
平成28年度	1,249,737	821,715	487,904	382,023	167,621	140,967
平成27年度	1,276,393	845,640	497,076	391,527	173,331	144,324

資料：JR東海

利用状況を5年間で振り返ると下表となりました。

年度比率 %	中津川駅		美乃坂本駅		坂下駅	
	乗車人員	内定期利用	乗車人員	内定期利用	乗車人員	内定期利用
R元/H27	96.1	95.6	96.6	95.4	73.1	78.2

これを見ると、坂下駅の利用状況が著しく減少しているのがわかりました。

無人駅となると、単純に、車いす等を使用している方や高齢の利用者の方は、サポートは

どのようにしてもらえるのだろうか、どうするのだろうかという不安があります。美乃坂本駅では陸橋を渡る必要があるため、わざわざエレベーターのある中津川駅まで送ってもらって乗車するという話も聞いたことがあります。簡易委託であれ、駅に人がいるのは安心につながるのではないのでしょうか。

- ① JR 東海の関連会社に業務が委託されている美乃坂本駅と異なり、坂下駅は簡易委託駅とありました。この簡易委託、委託先はどこになるのでしょうか。
- ② その際の委託料は、切符の売り上げに対するパーセンテージですか。何パーセントですか。また、過去5年間の委託料を年度ごとに教えてください。
- ③ 利用状況からもわかりますが、大幅な売り上げの減少があると思います。委託業務に就いている方からは、給与が減少するばかりで困ったという声が届きました。坂下駅の簡易委託の場合、委託業務に従事する人は、どこが雇用主となるのでしょうか。
- ④ そのうえでお聞きします。市として委託業務に従事している方に対して、今後継続できるような方策を考えてもらえませんか。
- ⑤ コロナ禍での収入の減少もあると思います。何か補助金や支給金の対象になることはありますか。
- ⑥ リニア駅ができるとはいえ、もしこのまま在来線の美乃坂本駅の利用者が減少すれば、無人化、簡易委託駅に絶対にならないとはいえないのではないのでしょうか。このように JR 東海という法人ですが公共交通として、公共性の高い交通機関の駅の在り方をどのように考えていますか。

令和3年6月議会一般質問

令和3年6月3日

島崎 保人

1. リニアを活用したまちづくりについて

中津川市では、平成23年に2027年開業予定とするリニア中央新幹線のルートと岐阜駅が中津川市に設置される計画が明らかになりました。

このことを、持続的に発展する中津川市のまちづくりの千載一遇のチャンスと捉え、ビジョン策定委員会を始め各界各層の参画を得て、平成25年に「リニアのまちづくりビジョン」が策定されました。

また、「リニアのまちづくりビジョン」実現に向け、具体的戦略、事業を進めるための「リニアを活用したまちづくり構想」が、令和元年に策定されました。

この「リニアを活用したまちづくり構想」の進捗状況を見る中で、特に重点的に取り組むべき「中心市街地の活性化」、「リニア駅周辺のまちづくり」について、以下質問させていただきます。

(1) (仮称)市民交流プラザ建設後の中心市街地活性化について

(仮称)市民交流プラザは、実施設計が間もなく完了し引き続き工事に着手することになっておりますが、関連する施設においてこの先の計画がなかなか見えてこない部分があるため質問させていただきます。

① 3月議会での牛田議員の一般質問に対する答弁で、現図書館が(仮称)市民交流プラザへ移転後の空きスペースに、にぎわいプラザの行政機能の一部を移転させるとありましたが、行政機能のどの部分を移転させどのようなコンセプトの施設とするのかお伺いします。

② 現公民館は建築後50年近くが経過しており、にぎわいプラザとの統合を含めた再建は検討されましたか。検討したのであれば、その検討内容と現在の計画に至った経緯をお伺いします。

③ 3月議会での答弁で、(仮称)市民交流プラザ完成後ににぎわいプラザの行政機能を移転しにぎわいプラザを用途廃止する、また廃止後、売却か取壊しに向け協議するとありました。用途廃止することは英断と思いますが、そうすると用途廃止は2~3年後に迫っているわけですので、その後の活用方針がすでになければいけないと思います。

現時点において、市の方針があるのか、またホテルやショッピングセンターなどの提案があるのか。あればどのようなジャンルから何社ぐらいのオファーが

あるのかお伺いします。

④ にぎわいプラザ内には、現在観光案内所とにぎわい特産館があり、観光で訪れる方の拠点施設となっていますが、にぎわいプラザ廃止後の観光関連部分をどのようにしようと考えているのかお伺いします。

⑤ 前田青邨画伯は中津川市出身で中津川市の名誉市民でもあり、皇居の石橋（しゃっきょう）の間に飾られる青邨作の「石橋」「白牡丹」「赤牡丹」で知られるとおり日本画壇の重鎮として確固たる地位を築いた日本を代表する画家です。

平成21年に前田青邨の作品の盗難事件が発生したことにより、市の施設である青邨記念館が休館、閉館となってから11年が経過しています。

青邨美術館整備については多くの方が期待を寄せており、またこれまで美術館建設のための多くの寄付をいただいておりますが、現在の基金の残高をお伺いします。

⑥ 「リニアを活用したまちづくり構想」にも「(仮称)まちなか美術館の整備」という記述がありますし、青邨美術館建設の寄付を受けられたということは、建設の意思があると判断するところですが、なかなか具体的なプランが見えてこない状況です。

閉館となった市の青邨記念館を再建する意思があるのかどうか、また再建となれば、岐阜県との連携、民間活力の活用など様々な手法が想定されますが、現在検討中の手法があればその内容をお伺いします。

⑦ 中心市街地は中津川市の顔であり、市街地のにぎわいがなければ市域全体のにぎわいも生まれないと考えます。したがって、今回質問した施設を含め、(仮称)市民交流プラザ完成後の中心市街地全体の「リニアを活用したまちづくり構想」或いは「中心市街地活性化基本計画」を見直し、市民の皆さんが構想・計画の実現までワクワクした気持ちで見守ることができる、そんな構想・計画にする必要があると思っておりますが、お考えをお伺いします。

⑧ 中項目の最後の質問になりますが、青山市長にお伺いします。

9年前、前大山市長のリコールを受けて、当時図書館建設中止を公約に掲げた、青山市政が誕生しました。9年が経過した今、言葉こそ「図書館」は使用していませんが、ほぼ同様の施設が誕生しようとしています。そしてこのことを釈然としない気持ちで見ている市民の方は少なくないと思っております。

そこで、図書コーナーを入れた(仮称)市民交流プラザ建設を決断されたことは、青山市長にとりましても、熟慮に熟慮を重ねた結果かと思っておりますが、この結論に至った経緯と意思をお伺いします。

(2) リニア岐阜県駅周辺のまちづくりについて

2027年のリニア中央新幹線開業に向け、岐阜県駅周辺整備、周辺の土地区画整理事業、濃飛横断自動車道、都市間連絡道路等リニア関連道路の整備など着実に事業推進されています。

しかし、駅周辺の土地区画整理事業区域(21.6ha)内のまちづくりについては、どんな街になるのかイメージが湧いてこないという声が多く聞かれます。

率直に言えば、中津川市のリニアの構想・計画は、まちづくりマニュアルに沿った定番メニュー的なものとなっており、リニア駅の独自性や存在感を発揮するまでには至っていないように感じます。

多治見市では、事業の内容に違いはありますが、令和4年度に完成予定の「駅南地区市街地再開発事業」において、平成27年には再開発事業の推進計画を策定し、どこにどんな施設ができるか、平面的、断面的、立体的なイメージを公表しており、多治見市民の皆さんもワクワク感を持って見守っているとのこと。

中津川市におきましても、土地区画整理事業と並行し、駅前のどの位置にどのような施設を設置して集客を図り、定住化に繋げていくのかをそろそろプランを示してもよい時期ではないかという思いから質問します。

① 土地区画整理事業は、リニア開業に合わせて実施している事業であり、待ったなしの事業です。区域内での地権者との交渉等がスケジュールに沿って進んでいるのかお伺いします。

② リニア岐阜県駅周辺のまちづくりについて、平面でのイメージ図は示されていますが、ワクワク感が湧いてきません。

まちの魅力や吸引力が大幅にアップしたまちの姿が想像できるような、立体的なデザインは進んでいますか。また、今後の作成スケジュールについてお伺いします。

③ 市長がよく民間活用といわれますが、リニア岐阜県駅周辺について、どのような手法でまちづくりに取り組もうとしているのかお伺いします。

また、行政の情報力、マンパワー、資金力には限度があると思いますので、民間に開発をゆだねることも手立てかと思いますが、具体的に大手デベロッパーなどの活用は考えているのかお伺いします。

リニア開業時のイメージが想像でき、市民の皆さんがワクワクする気持ちで開業を待ち望む、そんなまちづくりに取り組んでいただくことをお願いいたしまして、一般質問を終わらせていただきます。

2021年度6月議会一般質問

市議会議員 木下律子

1、消防団員の処遇改善について

消防団員は、仕事をしながら地域の災害活動や防災活動をし、住民の命や財産を守っておられます。

最近では2018年7月豪雨、2019年東日本台風、2020年7月豪雨と毎年のように、大きな災害が発生しています。消防団員は、自らの危険も顧みず、救助や警戒、避難誘導など様々な場面で活躍し、「地域防災の要」として重要な役割を果たしています。

消防庁は、災害が多発化、激甚化する中、消防団員の減少に歯止めがかからないことで、消防団員の負担が増加していると報告しています。

- ①2010年度、2015年度、2020年度の中津川市の消防団員数を教えてください。
- ②2010年度、2015年度、2020年度の出動回数をお願いします。
- ③消防庁が処遇改善の通知を出しました。その内容を報告してください。
- ④岐阜県内市町村の現在の報酬金額と費用弁償の一覧表（資料⑥）を見て、どう思われますか。
- ⑤消防庁は消防団員の報酬を1人当たり3万6500円交付税措置しているとのことですが、その通りですか。
- ⑥それを下回る自治体が7割あるとのことですが、中津川市は2万3000円なのでその中に入りますが、改善できませんか。
- ⑦消防庁は出動手当を新しく設定するとしていますが、中津川市ではいかがされますか。
- ⑧従来の費用弁償はどうされますか。
- ⑨団員への報酬を直接手渡しにしてはどうですか。

2、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

中津川市は「まん延防止等重点措置」の適用となっています。私たち日本共産党の会派として市民の命と暮らしを守るための新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要請書を5月24日に議会事務局経由で中津川市に提出いたしました。6月4日現在まだ回答がありません。したがって一般質問で取り上げさせていただきます。

コロナ禍の下で市民の命と健康、営業と暮らしを守って奮闘されている皆さんに心から感謝申し上げます。

(1) ウイルス封じ込めのPCR検査など大規模な検査について

ワクチンの接種がやっと始まりました。ワクチン効果が出てくるのは、まだ先です。市民に自粛をお願いしている今、一気にウイルスを封じ込めるチャンスです。

- ①岐阜県が高齢者・障がい者入所施設の従事者を対象にPCR検査を実施することになりました。入所施設では、社会的検査をPCR検査で原則月1回、期間中（4～6月）2回、抗原定性検査が2週に1回、期間中4回と計画されています。中津川市内の対象施設のうち検査を申請した施設数、実施している施設数、申請していない施設数を、また申請していない施設があれば、その理由もお願いします。
- ②岐阜県の対象になっていない通所・訪問介護の職員、利用者ですが、利用者と職員が体を接触しないと仕事になりません。入所施設と同じように検査できないか、伺います。
- ③さらに学校、保育園、幼稚園、学童保育、障がい者・放課後デイサービス等スキミングの必要な仕

事の従事者、利用者の希望する人に社会的検査が必要です。従事者のみなさんは安心して仕事がしたいと検査を要望されていますが、実施できないか伺います。

- ④感染源を探知するモニタリング検査について専門家が下水を調べるのも有効とっておられました。無症状でも感染力のある厄介なコロナウイルスです。感染源を知るために大規模に検査する必要があります。実施する場所を増やし、検査数を大幅に増やすことが必要です。いかがですか。
- ⑤変異株が急速に広がっています。全陽性者に変異株検査を行う体制を急ぎ構築する必要がありますが、いかがですか。

(2) ワクチン接種について

高齢者への接種が始まっています。

- ①中津川市の接種体制の現状と課題を具体的に教えてください。
集団接種の医師や看護師・事務の体制の現状と課題はどうなっていますか。
- ②民間医療機関の現状と課題について伺います。
- ③ワクチン接種のために職員の時間外労働が大変と報道がありました。中津川市の状況はどうですか。
- ④接種時の副反応や体調不良時に迅速に対応できる体制、相談体制はどのようになっていますか。
- ⑤高齢者など車に乗れない人のために、ワクチン接種にすべての人が接種会場に行けるようシャトルバスの運行や公共交通機関を使う場合無料にするなど対策が必要です。どのような支援ができますか。
- ⑥ワクチンの接種状況について、市民に広く公開することを求めます。いかがですか。
- ⑦米国レスリングチームのホストタウン事業の「事前合宿」の7月18日が近づいてきました。ワクチン接種が高齢者が大詰めを迎え、いよいよ65歳以下の接種を始めなくてはならない時期です。コロナ禍の下では中止を米国レスリングチームにお願いすべきではありませんか。いかがですか。

(3) 女性への支援について

新型コロナウイルス感染症拡大が多く女性たちを直撃しています。経済情勢の悪化や日常生活の激変による矛盾が女性に集中しています。外出自粛や雇用不安によりDVや虐待など、女性が被害を受けている実態が浮き彫りになっています。また、コロナ禍で家事や育児、介護が女性に集中する状況が、のしかかり、拍車をかけ、命を絶つような事態にまでなっていることは放置できません。そのため対策が求められています。

- ①相談員の拡充など相談体制や関係機関との連携の強化について、状況と対策について伺います。
- ②シェルターの整備について検討されていますか。
- ③虐待や性被害・性暴力を防止する市民への研修が必要だと思いますが、いかがですか。
- ④被害者への支援についてはどのような支援がありますか。
- ⑤コロナ禍で生活が困窮し、「生理の貧困」状態にある女性に、健康で衛生的な生活を保障するために生理用品を提供する自治体が増えています。市立学校の子供トイレに返却不要の生理用品を常備できないか伺います。
- ⑥生理など心や体の悩みを気兼ねすることなく相談できる環境の整備についてはいかがですか。
- ⑦社会福祉協議会、市、NPO法人、福祉施設等を通じ、学生を含む必要としている方々に、生理用品の無償提供ができる仕組みづくりができないか伺います。
- ⑧生理用品を特定の公共施設のトイレに常備し、自由に持ち帰ることができる仕組みを作ることについてどのように考えますか。
- ⑨災害時用備蓄品として生理用品を保有しているか伺います。

3、リニア車両基地とその北側の発生土置き場、旧ため池について

私はリニア中央新幹線建設に反対です。理由は①リニア新幹線の超電導浮上式という技術が確立されていない、②地震大国日本で86%がトンネルと危険なうえに、自然やくらしを破壊する、③国家プロジェクトと位置付けているのに、建設も運営もJR東海1社だけで不安定です。主にこの3点だけ見ても安心できるものはないからです。

今回の質問は、リニア車両基地建設を巡る問題で「旧ため池が車両基地の調整池として工事もすでに完了していること」「汚染残土の処分場が隣接し、汚染された排水がため池に流入する危険性があること」です。なぜこのような状況になったのか質問します。

北部体育館西の広場に碑が立てられています。碑文を紹介します。

「明治30年に坂本村が誕生し、千旦林の人口は千人ほどで200戸に足りず、特に北部地域は戸数も少なく広大な原野が地味肥沃な地で農耕地に適していた為、明治35年頃から大正の初期にかけて入植者が増大し、人力による開拓作業が進められ現在の農業基盤が出来上がった。特に本巣郡根尾村からは将来を農業に託して数多くの人たちが入植し、現在子、孫を含む170世帯を数えるに至った。……今日坂本北部開拓100年の史の流れを…先祖のご苦勞に感謝の意を表すとともに子孫繁栄の地として益々繁栄することを祈念…。平成11年4月」。旧ため池の水を農業用水として農業を営んできた地域の方々の気持ちを知ることができました。

(1) 旧ため池を車両基地の調整池にしたことについて

- ①このため池は中津川市の管理するため池です。どのような経過・手続きで調整池にしたのですか。時系列をお願いします。
- ②旧ため池改良工事及び管理に関する基本協定書があります。その内容を説明してください。
- ③旧ため池の総貯水量は192,200 m³でした。池の高さはわかりますが、農業用水の水量、洪水調整の水量、総貯水量はどれだけですか。
- ④この調整池の工事の費用と負担割合はどうなりましたか。
- ⑤調整池の管理の費用はどうなりますか。
- ⑥辻原川へ流れこむ量が増えるので、洪水の危険が増えます。対策は取りましたか。
- ⑦その費用はどこが負担しましたか。
- ⑧旧ため池を車両基地や発生土置き場の調整池にすることを地域に説明しましたか。
- ⑨市民の方の声・反応を教えてください。

(2) 旧ため池隣の汚染残土処理場建設計画について

汚染残土を農業用ため池の隣接地に埋めることに地域説明会でも反対の声が多くありました。

- ①なぜ汚染残土の処分場をつくる計画を許可したのか、経過を時系列で報告してください。
- ②汚染残土を含む発生土置き場がなぜ農業用ため池の隣になったのですか。
- ③発生土造成工事の土地開発事業認可に必要な事前協議を岐阜県から中津川市に意見を求められ、平成30年5月30日に中津川市は事前に各担当課に必要な意見を求め、平成30年6月市長名でその意見を岐阜県恵那事務所に提出しました。その意見を紹介してください。
- ④中津川市は、この時点で要対策土（汚染残土）の最終処分場を知っていましたか。
- ⑤中津川市はいつJR東海が汚染残土の最終処分場を計画していることを知りましたか。
- ⑥平成30年8月の事前協議に対するJR東海の回答書が岐阜県から示されました。その内容を紹介してください。

- ⑦岐阜県はいつ許可を出したのですか。
- ⑧平成31年3月6日、坂本地区懇話会が行われ、中津川市も参加されています。この懇話会の状況を紹介してください。
- ⑨平成31年3月31日水利組合の定期総会で車両基地及び発生土置き場計画について JR 東海が説明し、中津川市も参加されています。この総会での状況を紹介してください。
- ⑩その時のメモをいただきました。厳しい意見が出されたようです。反対の声やそもそもそんな土を持ってこなければよいなどの意見も出されています。水利組合の方々は JR の説明で納得されたのですか。
- ⑪ JR 東海がよく使う、「自然由来」の重金属ですが、本当に自然由来の重金属は大したことなくて、心配ないのですか。どのように認識されているのかお尋ねします。

2003年に発生した可児市久々利での東海環状自動車道トンネル掘削残土による黄鉄鉱の水質汚染事件がありました。その時も、国交省などは、「自然由来」を強調し続けたそうです。最近の実例では平成30年山県市で東海環状岐阜山県第1トンネルから出た基準の10倍のヒ素残土を総合運動場に埋め立てる問題が起きた。住民の反対運動もあり、汚染残土は汚染土壌処理施設で処理し、無害化したものを埋めました。

- ⑫先日の地域説明会で無害化して埋めるようにとの質問に、JR 東海は「無害化するには量が多すぎてお金がかかりすぎる」と答弁された。「多すぎる」といわれるのであれば、汚染土の量はわかっていると思いますが、どれくらい見込んでいますか。
- ⑬どのトンネルからどのような重金属でその量はどれくらいですか。

大量の汚染残土です。他地域から持ち込むことはないと言われましたが、現在汚染残土の処分場の計画は、中津川市だけです。御嵩町は拒否しています。水利組合の定期総会では、JR 東海は場合によっては恵那等他箇所からも搬入すると、説明しています。現在汚染残土が積み上げられているのは瑞浪市日吉地区の発生土置き場（資料①資料②）。ウラン対策土として「岐阜県内月吉鉱床北側の約3 km区間における発生土等の管理示方書」が平成28年9月に策定され、その中に発生土の仮置き時と最終処分時の図（資料④）が示されています。一方、中津川市の発生土置き場の最終処分場の排水対策の図（資料⑤）ではかなりの容量を埋めることができます。ウランの低レベル放射線の場合は規制がないため、最終処分場もつくることのできるそうです。約38万m³もの最終処分場が必要なのはこのためではないでしょうか。瑞浪市長が瑞浪市議会全員協議会で「中津川市の車両基地ができ……最終処分地を計画……瑞浪の分も処分」との発言（資料③）。JR 東海は、最後には持ってくるのではないかと大変心配しています。

- ⑭他自治体から残土を持ち込むことはないと言いますが、口約束では心配です。規制する必要があると思いますがいかがですか。市長に答弁を求めます。
- ⑮ため池の水は辻原川に流れる。辻原川の水を利用する農家に説明しましたか。納得されましたか。
- ⑯辻原川流域の地域住民に説明しましたか。住民は納得されましたか。
- ⑰環境水質モニタリングについて質問します。

工事排水について、「基準を満たした水を流す」とありますが、どのような基準ですか。農業用ため池なので、排水基準ではなく、農業用の環境基準を満たした水にすべきだと思いますが、いかがですか。

- ⑱検査項目も不足です。異常を検知しやすい電気伝導度、さらには硫酸イオン濃度も測定すべきですが、いかがですか。
- ⑲事後調査およびモニタリングでは辻原川の事前調査 1 回と、工事中調査年 1 回とされていますが、工事中は毎月 1 回、少なくとも年間 4 回は常識です。事前調査も年間 4 回は必要だと思いますが、いかがですか。
- ⑳説明会で何度も「遮水シートで全部を包み込むから、汚染残土から排水は出ない。遮水シートは 100 年大丈夫」と JR 東海から説明がありました。シートに包んだ土砂の重みでシートごと流出するとか、残土は石を砕いているので、土を固めるときにとがった石で破れてしまうとかの心配があります。遮水シート工協会は耐用年数を 15 年+ α とホームページで紹介しています。恒久的にシートがもつ補償はない。農業用ため池に汚染水を流す危険性のある汚染残土の最終処分場建設は将来に禍根を残すこととなります。淡墨桜広場の碑文にある地域の方々の思いを酌めば、汚染残土を埋めない。あるいは汚染残土を無害化することが良いのではないかと思います。いかがですか。

(3) 車両基地について

地域説明会では、車両基地のなかにも汚染残土を 3 か所に埋め立てる計画の説明がありました。発生土置き場と同じように遮水シートを施すとの説明です。

- ①車両基地への発生土埋め立て量は 50 万 m^3 とのことですが、汚染残土量はどれだけありますか。
- ②遮水シートを破るような構造物はつくらない、駐車場のようなものだけで、まだ先行盛り土等準備工事の説明だけで、全体の詳しい説明はありませんが、いずれにしてもその排水は旧ため池に流れる。旧ため池は車両基地の排水施設になってしまう。汚染残土は埋めさせない、あるいは無害化したものしか埋めさせないと JR 東海に市民の代表として市長に表明していただきたい。いかがですか。

資料⑥

消防団員の処遇改善(年額報酬、費用弁償)

2021・5・23

自治体名	団員の年額報酬額	費用弁償	備考
岐阜市	36,500	2,500	
羽島市	31,500	1,800	
各務原市	36,500	7,000	
山県市	32,500	2,000	
瑞穂市	36,500	2,500	
本巣市	36,500	2,500	
岐南町	37,000	2,000	
笠松町	36,500	1,500	
北方町	36,500	2,500	
大垣市	37,500	1,100	
海津市	32,000	2,000	
養老町	36,500	2,800	
垂井町			
関ヶ原町	20,500	1,800	
神戸町	25,000	2,700	
輪之内町	24,000	4,800(5h)	
安八町	25,000	3,000	
揖斐川町	22,000	2,000	
大野町	22,000	2,000	
池田町	20,000	800	
関市	24,000	2,000	
美濃市	18,000	1,000	
美濃加茂市	33,000	2,000	
可児市	37,000	1,800	
郡上市	20,000	1,500	
坂祝町	50,000	4,000	
富加町	30,000	2,000	
川辺町	27,000	1,700	
七宗町	26,000	1,700	
八百津町	27,000	700	
白川町	42,000		
東白川村	24,000	1,500	
御嵩町	29,000	1,800	
中津川市	23,000	1,600	
恵那市	21,700	1,500	
多治見市	33,000	2,000	
瑞浪市	36,000	1,500	
土岐市	36,000	1,600	
高山市	36,500	1,500	
飛騨市	27,000	6,000	
下呂市	23,100	3,000	
白川村	15,000	1,000	

消防庁長官通知 令和3年4月13日

- ・年額報酬は、「団員」階級の者は36,500円を標準とすること
- ・出勤報酬は、災害時は1日あたり8,000円を標準とすること
- ・報酬等の団員本人への直接支給を徹底すること
- ・必要な条例改正と予算措置を実施し、令和4年4月1日から施行すること

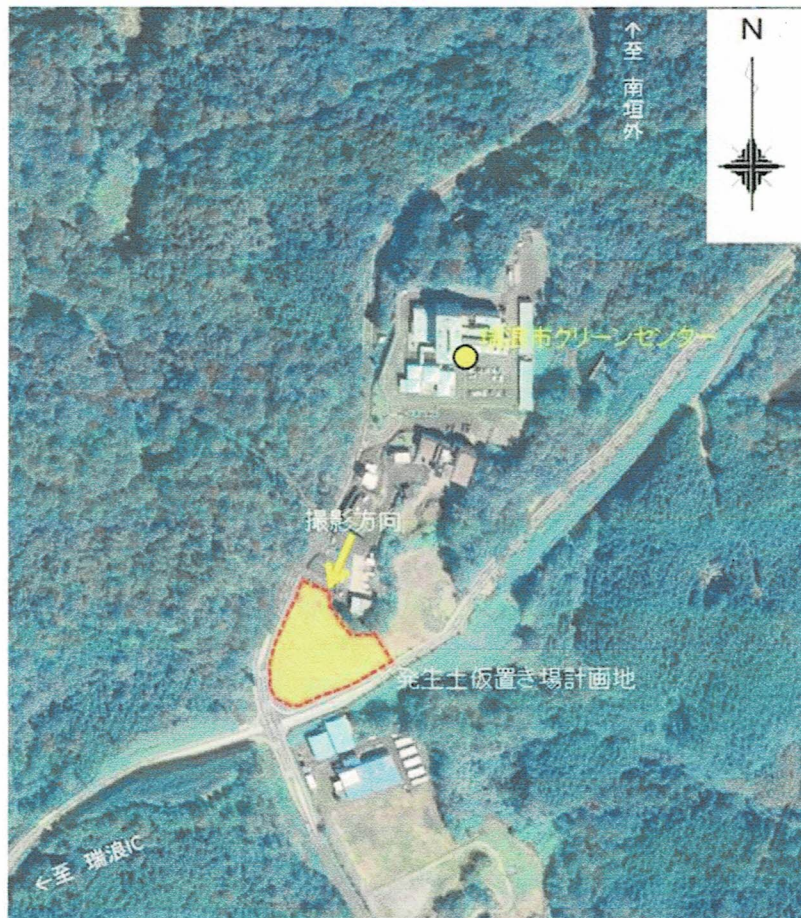


写真 2-2-1 瑞浪市内土岐町発生土仮置き場



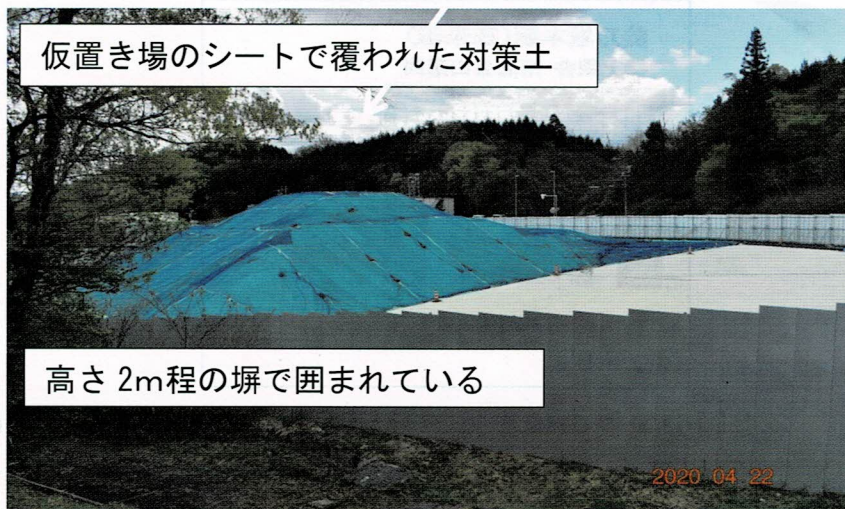
写真 2-2-2 瑞浪市内土岐町発生土仮置き場の現況

瑞浪市内土岐町発生土仮置き場における環境保全についてより

(H31年1月) 東海旅客株式会社

リニアを考える坂本住民の会の（2020年8月）チラシより

資料②



会では、ウラン含有と坂本への搬入の可能性があり、瑞浪日吉地内の視察と放射線量の調査を実施した。

瑞浪市可燃物焼却場横のシートで覆われた仮置き場（瑞浪市提供用地）では、塀の外北側 30mで $0.14 \mu\text{Sv/h}$ （マイクロシーベルト/時間）を計測した。（上記写真参照）

瑞浪市土岐町発生土仮置き場

資料③

瑞浪市長の瑞浪市議会全員協議会会議録より

「市としては、仮置き場を提供させていただいていますが、あくまでも要対策土の仮置き場ですから、最終処分地が決まった段階で仮置き場からそこへ運んでいただくということですが、一つの方法として中津川に車両基地ができますけれども、その車両基地の整備の時に要対策土を埋め込んで整備に使うということ、（中略）要対策土の最終処分地を今 JR の方で計画を進めてみえますけれども（中略）早く承諾を頂いて安全安心な処分場を確保していただいて瑞浪の分も含め各地で出る要対策土の処分をしていただければと思っています」

瑞浪市長発言 一部抜粋 令和元年度 瑞浪市議会全員協議会会議記録 令和元年 11 月 21 日(金)より

資料④

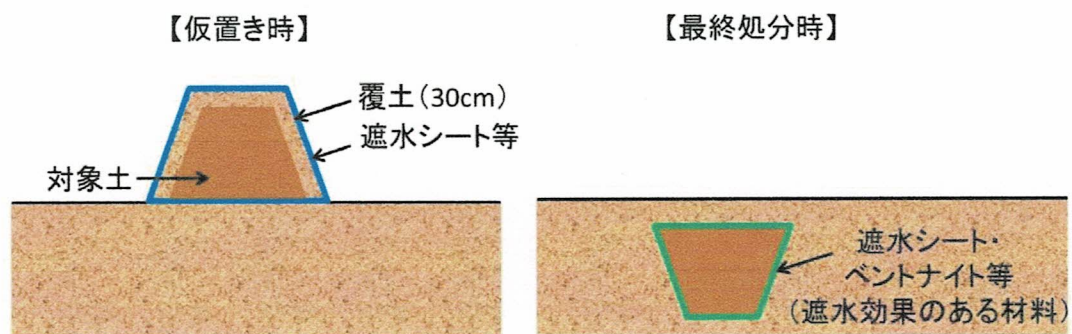


図3-2 仮置場における管理方法

図3-3 最終処分時における処分方法

岐阜県内月吉鉱床北側の 約3km区間における 発生土等の管理示方書

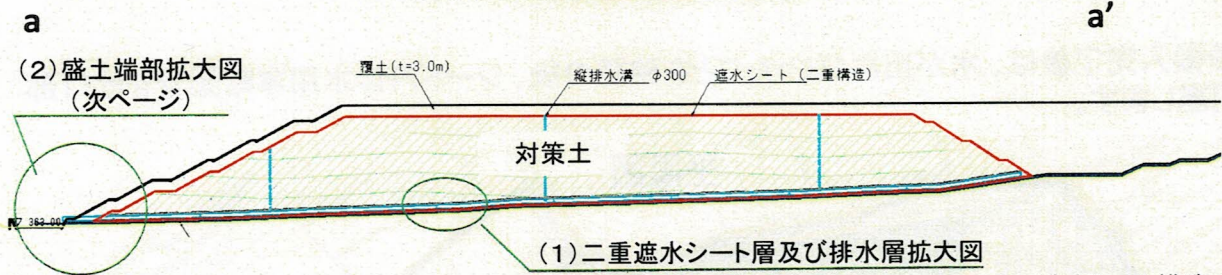
平成28年9月

東海旅客鉄道株式会社

2. 盛土底面及びのり面の排水対策(土砂搬入中)

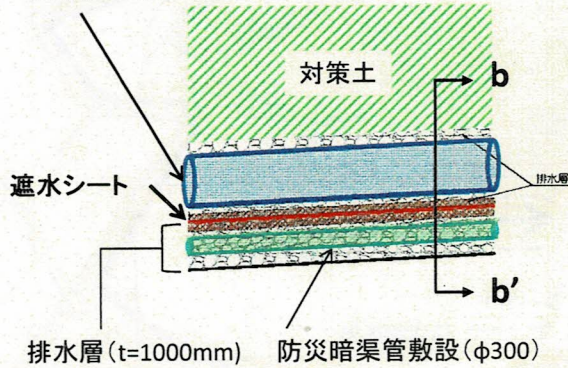
資料⑤

a-a'断面(標準断面図)

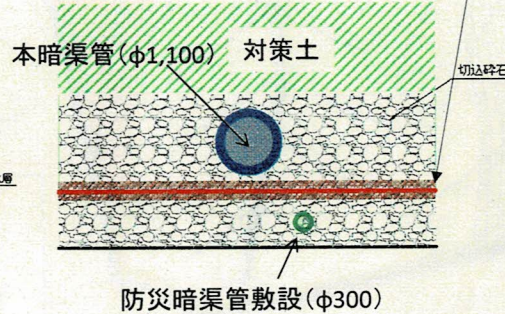


(1) 二重遮水シート層及び排水層 拡大図

シート内排水用本暗渠管φ1,100
(拡大図 右図の通り)

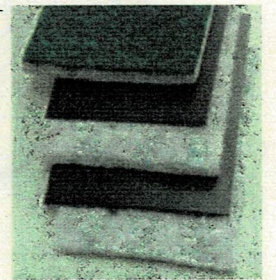


b-b'断面



遮水シート構造

- ・上部不織布
- ・上部遮水シート
- ・中間不織布
- ・下部遮水シート
- ・下部不織布

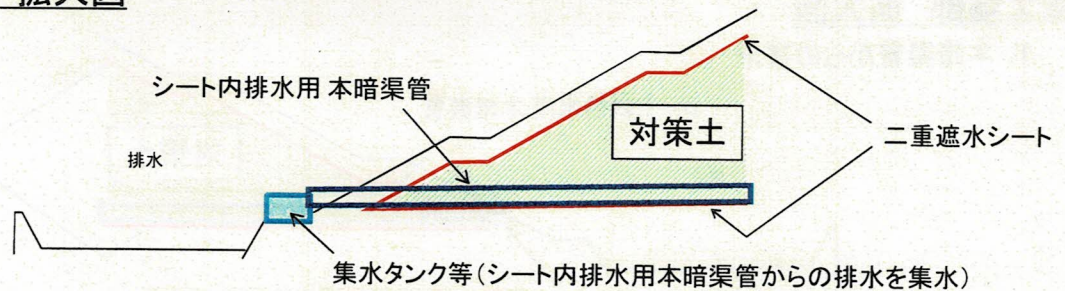


9

2. 盛土底面及びのり面の排水対策(土砂搬入中)

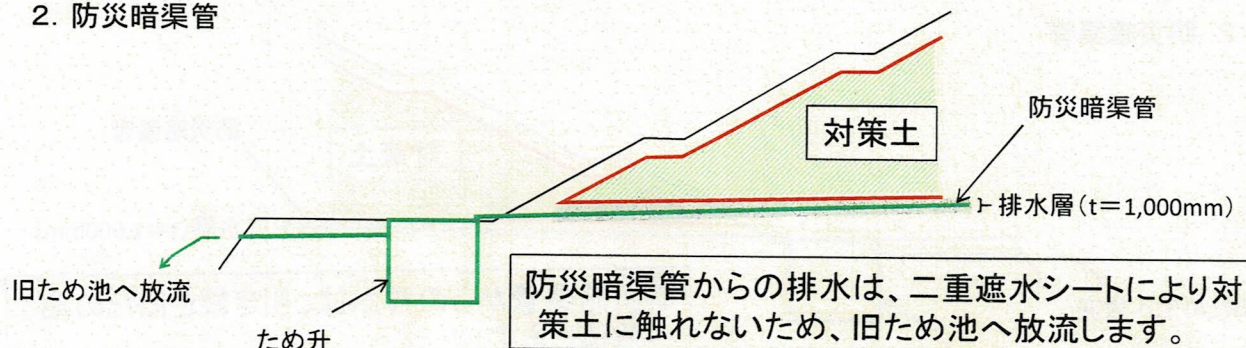
(2) 盛土端部 拡大図

1. 本暗渠管



シート内排水用本暗渠管からの排水は集水タンク等で集水します。
⇒ 排水基準に適合している場合は旧ため池に放流し、不適合の場合は産業廃棄物処理等にて処理します。

2. 防災暗渠管



防災暗渠管からの排水は、二重遮水シートにより対策土に触れないため、旧ため池へ放流します。

車両基地北側の発生土置き場計画について
2019年11月9日の説明資料より

10

令和3年6月定例会

一般質問要旨

令和3年6月3日

1番 系魚川 伸一

1. コロナ禍における個人支援について

新型コロナウイルス感染症感染防止のため「3密防止」「不要不急の外出自粛」「リモートワーク」など人との接触を避けることが余儀なくされております。

- ① 個人の困りごとについて、いくつも救済制度が設けられております。本当は支援を必要としているのに社会との接触機会を失ったことで支援を求められない、また、周囲が気づいてあげられないこうした状況が心配です。こうした方はおみえではないですか。ご見解を伺います。
- ② 収入の減少は日々の生活に直接影響を与えるもので、特にひとり親世帯では深刻だと思います。今年の4月6日に厚生労働省子ども家庭局が発表した、新型コロナウイルス感染症のひとり親家庭への影響に関する緊急調査によりますと、「直近1ヶ月間に必要とする食料が買えない経験があった」と回答したひとり親世帯が、ひとり親世帯以外の世帯と比べて10%程度高い状況で、ひとり親世帯の生活実態は依然として厳しいとありました。また、特にひとり親世帯では、相談できる人がいない、家事や子育てに手が回らない、家計が回らないなどお悩みの方がいらっしゃると思います。当市でも子育て、心の健康、仕事、給付金等様々な施策が講じられておりますが、行政へとつながらなければ意味がありません。まずはつなげなくてはいけないと思います。そこで、相談窓口への誘導の強化をすべきと思います。ご見解を伺います。
- ③ 相談窓口につながったとしても、その部分は解決できたとしても、他の部分についてはまた一から手続きを始めなくてはいけないということがあると、特にひとり親家庭では、仕事に子育てにと忙しく時間がないという問題があります。ひとり親家庭の相談窓口において、実情を踏まえ、一つの申請でワンストップで支援を受けられる体制が必要と思います。現状を伺います。

- ④ このコロナ禍、外出自粛など人との接触を抑えることを余儀なくされ、保護者の方同士の接触機会も減少し、子育てに行き詰まりや不安を感じる保護者の方は少ないと思います。乳幼児までの子育てをしてみえる保護者の方のコロナ禍の影響について当市の状況を伺います。
- ⑤ このコロナ禍、特に弱い方ほどその影響を受けやすいということが挙げられます。家庭内暴力、また、児童虐待など当市の状況を伺います。
- ⑥ このコロナ禍、特に若い方を中心にひきこもりの状態になられる方が多いと言われております。ひきこもりの状態にある方は何かが起因して他者とコミュニケーションがとりづらい状況になっているものと思います。一度ひきこもりの状態になりますと自ら救いを求めることが困難であり周囲が手を差し伸べてあげる必要があると思いますが、人との接触が少なくなっているこのコロナ禍で更に周囲も気が付きづらい状態となっているものと思います。昨年3月定例会にてひきこもりの方について質問をさせて頂きました。その際、平成26年にひきこもりの方の調査が行われたとのことでしたが、それ以降5年以上の時間が経過しております。あらためて現状を把握し対応をしていく必要があると思います。ご見解を伺います。
- ⑦ ヤングケアラーという言葉が最近よく耳にする様になりました。このヤングケアラーは児童福祉法の支援対象に合わせ18歳未満の子どもと定義されておりますが、家族の病気や障がいが理由で、子どもが介護、世話をしている場合の他、親に代わって幼い兄弟の面倒をみているということもあります。子どもは宿題をする時間がなかったり、学校を遅刻・欠席しがちになったり、心身の疲労を抱えやすくなりその結果学業にも影響が出てしまう深刻な問題であると思います。ヤングケアラーについて当市としてどの様にお考えですかご見解を伺います。
- ⑧ ヤングケアラーは、最初はお手伝い程度であったものが固定化され次第に子どもに頼らざるをえない状況となります。子どもは自らの責任感から外の世界へ自ら助けを求めることができず潜在化されてしまいます。その存在を早く発見し関係部局へつなぐなど適切に手を打つべきだと思います。このコロナ禍にありヤングケアラーの存在がより一層潜在化するのではないかと考えます。そこで伺います。当市としてこうしたヤングケアラーの実態は把握していますか。把握されていない様であればまずは実態を把握する必要があると思います。ご見解を伺います。
- ⑨ ここまで様々質問をさせて頂きましたが、当市でも核家族化が進んでいる現状を鑑み、このコロナ禍を機に孤立を防ぐ対策が必要になっていると思います。住民と行

政の力を結集し、地域における既存のネットワークや見守りの仕組みを結びつけ、セーフティネットの網の目を細かくすることによって、高齢者のみならず、子供から高齢者まで障がいのある人もない人も支援・見守りが必要な全ての人を対象として社会的に孤立することがないように、地域全体で見守り、必要なサービスにつなげていくための取り組みが必要ではないかと考えます。ご見解を伺います。

2. 図書館における障がいをお持ちの方や活字による読書が困難な方への配慮について

読書は人間だけができる喜びであり、この喜びを知ると知らないとは、人生の深さ・大きさが変わります。また、読書は教養や娯楽を得る手段のみならず、教育や就労を支える重要な活動であります。障がいの有無にかかわらず全ての人に読書のできる環境を整備することが大切だと思います。当市では、平成 25 年 10 月 1 日に中津川市民読書基本条例が施行されており、条例では読書の大切さを明らかにし、全ての市民が等しく享受できる読書環境づくりとともに人づくりに繋がる読書活動の道標としてこの条例を制定するとあります。

- ① 現在、活字による読書が困難な方や体に障がいをお持ちの方に対してどの様な配慮・取り組みがされているかハード面・ソフト面の両面について伺います。
- ② ソフト面について利用の実績を伺います。
- ③ 図書館にはボランティアの方が本の朗読をされ録音したカセットテープが多数あります。本当に貴重なものだと思います。最近では時代の流れからカセットテープが再生できる機材も少なくなってきました。また、カセットテープは劣化でテープが切れてしまったり、再生ができなくなるなどのリスクもあると思います。今や時代は劣化しないデジタルです。ボランティアの方が作って下さった音読図書を、劣化等で失われない様にデジタルに変換されてはいかがかと思えます。ご見解を伺います。

過日、読書バリアフリーに先進的な取り組みをされている岐阜県図書館、岐阜市立中央図書館に足を運ばせて頂きました。点字図書をはじめ、朗読書籍、LLブック、マルチを含めたデイジー図書、拡大鏡等がありました。ご担当の方にお話を伺い、実物にも触れさせて頂きました。誰もが読書を楽しめるよう様々な工夫がされておりました。当市におきましては新しい(仮称)市民交流プラザの建設が予定されております。読書条例にあるよう全ての方に

開かれた図書館建設をすべきと思います。

- ④ 視覚障がいをお持ちの方をはじめ、活字による読書が困難な方向けに作られたデジタル図書でデージー図書というものがあります。現在の図書館にはデージー図書がありません。こうしたデージー図書の導入についてはどの様にお考えですか。ご見解を伺います。
- ⑤ 点字図書の場合、費用の問題や1冊の厚さが通常の何倍もあるためスペースの問題があらうかと思います。いくら新しい図書館ができると言いましても多くの本を持つには限界があると思います。サピエ図書館というものがあります。会員制ネットワークシステムで、音声などでもわかりやすいホームページから、点字データ約18万タイトル以上が所蔵され、音声デージーデータ約7万タイトル以上がパソコンなどによってダウンロードできます。しかも、所蔵する約66万タイトルの膨大な資料が、オンラインリクエストなどによって利用できます。当市がサピエ図書館の会員になってはどうかと思いますがいかがお考えですか。ご見解を伺います。
- ⑥ 現在の図書館では、場所の問題からバリアフリー図書がバラバラに配置されております。新図書館ではバリアフリー図書はひとまとめにして専門のコーナーを設けて頂けるものと思いますが、奥まったところに配置されたのではわかりづらく利用しづらいと思います。そこで、新図書館では、バリアフリー図書をわかりやすく利用しやすい場所に設けて頂くことで浸透していくのではないかと考えます。ご見解を伺います。
- ⑦ バリアフリー図書は図書そのものや機材についての知識が必要で、また、寄り添った支援も必要と思います。現在、バリアフリー図書専門のご担当の方は配置されていますか。